

# 教えて! 市立病院



【今月のドクター】  
副院長兼  
外科部長兼  
感染対策室長  
菅野 博隆 医師

新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）は、2023年5月に5類感染症、2024年4月に通常対応となりましたが、いまだ夏と冬の年2回感染流行を認めております。一般社会では「コロナ」は「かぜ」になったとの意見もありますが、医療現場ではその実感がありません。コロナに感染した場合、高齢者を中心に肺炎などの理由で入院する人はむしろ増えてお

〈第127回〉

## 新型コロナウイルスは「かぜ」ではありません

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

り、肺炎や持病が悪化し不幸にも命を落とす人もいます。「かぜ」でこのようなことは極めて稀であり、コロナは感染力も強い「コロナ」と「かぜ」は違う病気と考えられます。

コロナ流行時に「かぜ」症状を認めた時は、症状が軽ければ登校や出勤を控え自宅療養してください。重症化リスクが高い人や症状が強くつらい時は、発症後24時間を過ぎたら早めに市販抗原キットや医療機関で検査し、コロナと診断されればすぐに抗ウイルス薬を飲むことをお勧めします。この薬は高額なのでご負担になるのは心苦しいですが、ウイルス数を早期に減らし、症状や感染力を早めに抑え、重症化やコロナ後遺症も抑えることが証明されています。

治療薬にて高齢者の重症化を減らし、若い人の感染力も抑えるため、コロナの流行を早めに終わらせることが期待できます。冬場の「かぜ」症状は、コロナ以外にもインフルエンザなどさまざまな感染症の可能性があり、感染症がひどくならないためには、ワクチンを接種すること、発症時は検査で確実に診断し早めに治療を受けることが重要と考えております。

11月1日号の内容に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

誤：米沢市立新病院は三友堂病院と機能分化の上で**合併**し

正：米沢市立新病院は三友堂病院と機能分化の上で**合築**し